



平松 裕将がオリエンタルチェン工業<6380>株式の大量保有報告書を提出



東証スタンダードのオリエンタルチェン工業<6380>について、平松裕将が10月13日付で財務局に大量保有報告書（5%ルール報告書）を新規提出した。

提出理由は「当該企業は世界最高水準の技術力、優れたチェーン特許の数々、そして世界最小のミニチェーンは世界トップのシェア（内視鏡チェーンでは世界シェアの70%を占める）を有しているが株式市場からの評価が著しく低い。よって、株式大量取得の好機と捉え純投資目的で保有した。」によるもの。

報告書によると、平松裕将のオリエンタルチェン工業株式保有比率は、5.10%と新たに5%を超えたことが判明した。

報告義務発生日は、2022年10月5日。